

国会・政府・北海道議会に4件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。第1回定例会では、次の意見書を可決しました。
詳しい内容は、市議会ホームページでご覧いただけます。

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正及びその円滑な施行を求める意見書	地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書
北海道地方路線問題調査特別委員会における徹底した審議を求める意見書	障がい者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書

次回定例会のお知らせ

平成30年第2回定例会は、6月15日（金）から開会する予定です。

議会を傍聴しませんか

本会議や委員会は、当日受付で名簿に記入していただくだけで、自由に傍聴することができます。第1回定例会では、延べ23名の方が傍聴されました。紙面ではお伝えできない議会や議員の生の姿を見聞きできますので、ぜひお越しください。

インターネットでも 議会中継をご覧いただけます

議会に足を運ぶことができない方も、インターネットで本会議や委員会の生中継、過去の録画中継をご覧いただけます。パソコンで市議会ホームページにアクセスし、「議会中継」のリンクからご覧ください。

▶問い合わせ 議会事務局（☎09220）

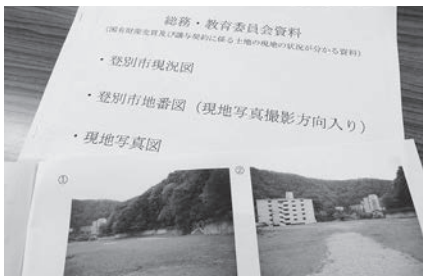


（井野）

今回で16回を重ねる登別市・白老町議会議員研修会が2月16日に行われました。テーマは「2020年民族共生象徴空間の整備状況について」でした。象徴空間建築予定地にて施設の配置計画、工事概要を確認しました。その後研修会場にて、ポロト湖畔の自然空間との調和、アイヌの歴史・文化に対する正しい認識と理解を促進する展示・研究拠点、国内外の多様な人々に向けたアイヌ文化の発信拠点とする方針を伺いました。この整備や準備が地域にもたらす効果と取り組みを学びました。白老町と登別市におけるアイヌ民族の文化・歴史をより深く理解し、交流の強化が必要であると認識しました。

民族共生象徴空間 整備状況学ぶ

委員会だより



（二瓶）

第1回定例会で本委員会に付託を受けた3件を審査し、全件原案可決しました。1件目は「登別市火災予防条例の一部改正について」、消防法令に関し重大な違反のある防火対象物について、違反の通知後もなお違反が認められるものは、市のホームページにおいて違反内容などを公表することができるよう改正しました。2件目は「財産の取得について」、登別温泉地区にある旧国立登別病院跡地の国有地の有害物質および地下埋設物が今後の利用に影響ないのかとの質疑で、北海道の見解において健康被害の恐れはないとの答弁でした。また、駐車場として利用することのことが商店街への波及効果や野外コンサートなどへの有効利用の考えはとの質疑で、まずは駐車場として利用し、今後商店・ホテルなど皆さんと整備について議論したいとの答弁がありました。3件目は「財産の処分について」、JCHO登別病院移転地として（独）地域医療機能推進機構に譲渡する市有地において、住民が利用する道路への影響について質疑し、距離はほぼ変わらず道路整備が行われたとの答弁でした。

土地の取得・処分の問題は 総務・教育委員会